

事業評価書

補助事業名	三沢飛行場等関連公共用施設 (医療施設:三沢市立三沢病院医療機器更新(肺機能検査装置))整備事業					
補助事業者名	三沢市長 小檜山 吉紀					
実施場所	青森県三沢市大字三沢字堀口164番地65号					
補助事業の 成果の目標	<p>肺機能検査装置は、肺活量や努力性肺活量、1回換気量、残気量などを調べ、肺の病気の診断、重症度などを診断することに役立ち、治療効果の測定にも使用される。また全身麻酔による手術を行う際、事前に行われる基礎的な検査として必須のものである。</p> <p>しかし、市立病院の既存の肺機能検査装置は購入から20年が経過し、耐用年数の超過による検査精度の低下がみられる。またメーカーによる修理対応も終了していることから、修理交換用の部品の確保ができず、故障内容によっては当該装置を用いての検査受付を停止し、周辺医療機関へ検査を依頼することとなり、患者の検査・治療が必要な時に速やかな検査ができず、治療の遅延等が発生するおそれがある。</p> <p>そこで、今般既存装置と同等の検査が可能な性能に加え、各検査時に患者が行う動作を視覚でわかりやすく説明するアニメーション機能や、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)で表示できる機能を有する肺機能検査装置に更新する。</p> <p>以上のことなどから、肺機能検査装置の更新により検査精度等の機器性能を向上させ、機器故障による検査等の遅延を防ぐことで、迅速・正確かつ安全・安心で患者にわかりやすい検査及び治療体制の維持を図り、地域住民の健康の増進を促し、生活環境の向上に寄与するものである。</p>					
補助事業の内容	肺機能検査装置 一式					
補助事業の 始期及び終期	令和3年度					
事業費及び交付金額		令和3年度				計
	事業費	円 7,645,000	円	円	円	円 7,645,000
	交付金額	6,300,000				6,300,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>肺機能検査装置を更新後、従前の検査装置との性能試験結果を比較し、検査精度及び操作性といった機器性能が向上していることを確認した。</p> <p>実際に機器の操作者である検査技師及び看護師へのアンケートを実施したところ、検査精度、機器性能、操作性及び検査の正確さについて回答者全員が「向上している」と回答しており、操作・手順変更への影響や電子カルテとの連携時も「問題なし」との結果が得られた。併せて、検査を受けた患者にアンケートを実施した結果、新機器の特性であるアニメーションや大きな表示による検査説明について、回答者の約7割から「分かりやすい」と回答を得た。</p> <p>また、患者数及び検査件数について前年度と比較したところ、新型コロナウイルスの影響により、手術件数を制限等したことからの微減となったが、アンケート調査の結果から「以前の機器では精度管理は行えなかったが新機器ではできるようになった」「前機器では計測されなかった項目が計測されるようになった」との意見が多く寄せられたことから、機器性能の向上は従前の検査装置との性能比較を実施した結果通り、操作者や受検者の実感に繋がっていると評価できる。</p> <p>以上のことから、肺機能検査装置の更新により検査精度等の機器性能及び操作性を向上させ、機器故障による検査機会の喪失を防ぐことで、迅速・正確かつ安全・安心な検査及び治療体制の維持を図り、地域住民の健康の促進を促し、生活環境の向上に寄与できたと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>病院の出入口に肺機能検査装置の更新を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施したことを掲示し、病院ホームページ、市広報誌にも同内容を掲載した。</p>					
事業の改善策及び 今後の対応	今後も引き続き、機器の性能を十分に生かした検査体制の確立と同機器を使用する検査技師の研修等を進めながら、より安定した患者の受け入れと検査体制の充実のため、同機器の適切な維持管理に努める。					
事業評価に際しての 第三者機関の活用の有無	無					